パヴェル・コレスニコフ（ピアノ）

Pavel Kolesnikov, Piano

　シベリア生まれで科学者の家系に育つ。モスクワ音楽院でドレンスキー、王立音楽大学でN.フィッシャー、エリザベート王妃音楽大学でピリスに師事。

　2012年、カナダのホーネンス国際コンクールでの優勝以来、カーネギーホールのザンケルホールや、ベルリン・コンツェルトハウス、パリ・ルーヴル美術館、スポレート音楽祭などでリサイタルを開き、またトロント響、ロンドン・フィル、BBC響、フィルハーモニア管、ロシア・ナショナル管などと共演。2014年のウィグモアホールでのリサイタル・デビューは、ザ・テレグラフ紙から「長いことロンドンで聴くことがなかった最も忘れ難いコンサートのひとつ」と評され、5つ星を得ている。現在はロンドンを拠点に活動し、2017年夏のＢＢＣプロムスにおけるショパン・プログラムでのリサイタルは満席となった。

　録音も数多く、ハイペリオン・レーベルから発売しているチャイコフスキーのピアノ曲全集も批評家から好評で、サンデー・タイムズ紙には「熱情と鋭気の演奏」と評された。

2016年のショパンのマズルカ集はディアパゾン・ドールを受賞している。2018年にはルイ・クープランとベートーヴェンの新譜をそれぞれリリースした。